⚠ 注 意	❗ 吹出口と吸込口の清掃は定期的に行ってください。 故障の原因となります。

蓄熱電気暖房器

サンレッジ

注 意

❗ 長い期間を置いた後でご使用になる場合、本体内に組み込んだ蓄熱レンガから少量の水分が発生することがありますので、蓄熱開始後最低２～３時間は、ファンを運転させながらご使用ください。
●錆びの原因となります。

AXシリーズ

AX200／AX300／AX400
AX500／AX600／AX700

取扱説明書

このたびは、インターセントラル蓄熱電気暖房器「サンレッジ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■この説明書を良くお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあと、この説明書はいつでも見られるところに、必ず大切に保管しておいてください。

■取付工事は、販売店または専門の電気工事店へご依頼ください。

目　次

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

：誤った取り扱いをしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

：誤った取り扱いをしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合。

絵表示の例

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず大切に保管してください。

警　告

取付工事業者、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。

●発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。
●修理は販売店または当社支店・営業所にご 相談ください。

取付工事は、販売店または専門業者に依頼してください。

●工事に不備があると、火災、発火の原因になります。

乳幼児や身体の不自由な方には、付添いなしでは使わないでください。

●やけどを起こす恐れがあります。

可燃性スプレーや引火性のもの(ガソリン・ベンジン・シンナーなど)を近くで使用しないでください。

●爆発や火災、発火の原因になります。

カーテンや燃えやすいもので本体を塞いだり、洗濯物やタオルなどをかけたりしないでください。

●過熱による故障や発火・火災の原因になります。

湿気の多い場所や水のかかる場所では使用せず、水をかけたりしないでください。

●ショート・感電の原因になります。

⚠ 注　意

上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。

●やけどや転倒して、けがの原因になります。

本体のまわりには障害物やカーテンなどの可燃物を近付けないでください。

●火災や故障の原因になります。

吹出グリルやそのまわりは熱くなりますので、手を触れないでください。

●やけどの原因になります。

濡れた手で本体に触らないでください。

●感電の原因になります。

グリル部分や吸込口を塞がないでください。

●本体の過熱による故障や発火・火災の原因になります。

本体や吹出グリル内に異物を入れたりしないでくだ さい。

●感電・ショート・発火の原因になります。

本体は定期的に点検して、ほこりやごみが付着している場合は、よく拭いてください。

●汚れたままでは火災の原因になります。

長期間使用しない時は、必ずブレーカー等の電源を切ってください。

●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

■初回蓄熱時（シーズン初めや長期間ご使用にならなかった場合も含む）のご使用方法

1. マイコン操作部の●2回押し、▲ボタンで蓄熱設定を60%以上の設定にしてください。
   ※5ページをご覧ください。
2. ■ファンボタンでファン電源を入れ、▲ボタンで室温設定を上げて、ファンが回転し吹出口から送風されることを確認してください。
3. 蓄熱開始翌日以降、水分が出なくなりましたなら、室温設定を下げてください。
4. 初めてご使用戴く場合、多少臭いが発生することがありますが、異常ではありません。
   必要に応じて換気を行ってください。

⚠ 注　意

サンレッジを取付後、初めて蓄熱される場合、または長い期間を置いた後でご使用になる場合、本体内に組み込んだ蓄熱レンガから少量の水分が発生することがありますので、蓄熱開始後２～３時間は、ファンを運転させながらご使用ください。

⚠ 注　意

夏期等、外気温や室温が高い場合は、初回蓄熱運転は行わないでください。

●ファンが運転されない状態での内部結露により、本体の故障や腐食・変色等の原因になります。

取付の確認

⚠注　意

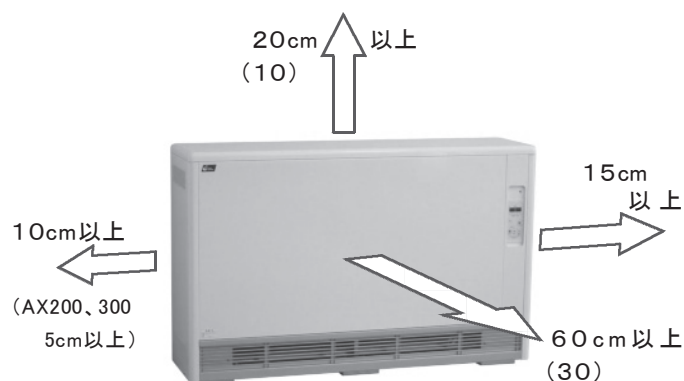
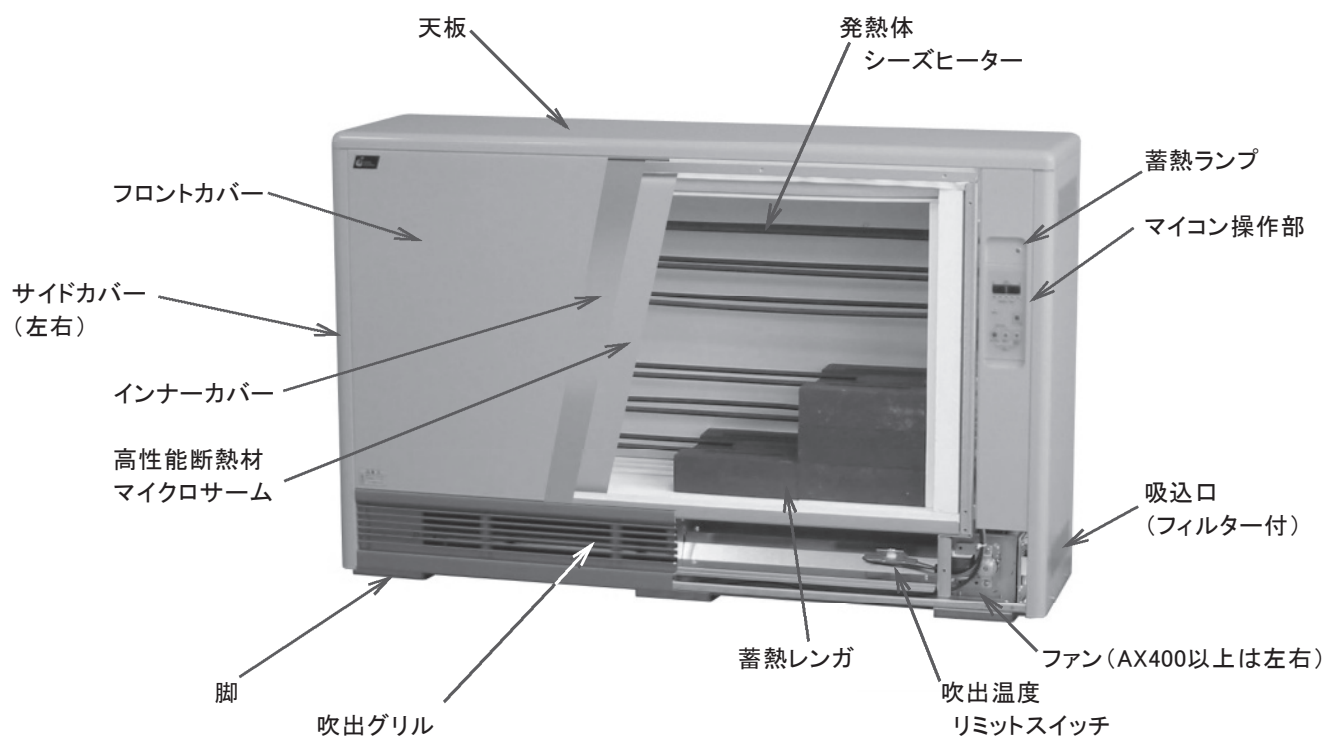
ご使用の前に本体が確実に固定されていることを確認してください。

●不備な取付は、転倒、火災の原因になります。

カーテンや寝具、衣類や紙製品などは30cm以上離してください。

●火災や変質・変色の原因になります。

ご使用の前にヒーターのまわりは壁や家具などの可燃物から次に示す寸法を離して取り付けられていることを確認してください。(カッコ内は不燃材料の場合)

●前方　60(30)cm以上
●左側　10cm以上
　(AX200、300は5cm以上)
●右側　15cm以上
　(メンテナンススペース)
●上方　20(10)cm以上
●背面　4cm以上
　背面は幅4cmの異物落下防止金具で適切な離隔が取れます。

各部の名称

正しい使い方

蓄熱電気暖房器サンレッジAXシリーズ（マイコン割引対応型）は、時間帯別電灯契約や深夜電力等の大変割安な料金制度を利用し、夜間時間帯に蓄熱レンガに蓄えた熱を生活時間帯に放熱して暖房します。サーモスタットにより室温を自動的にコントロールしながら放熱するため、快適で経済的な暖房システムです。

マイコン搭載により、設定に応じて蓄熱開始時刻を自動的に演算し、無駄な通電をしませんので更に経済的です。

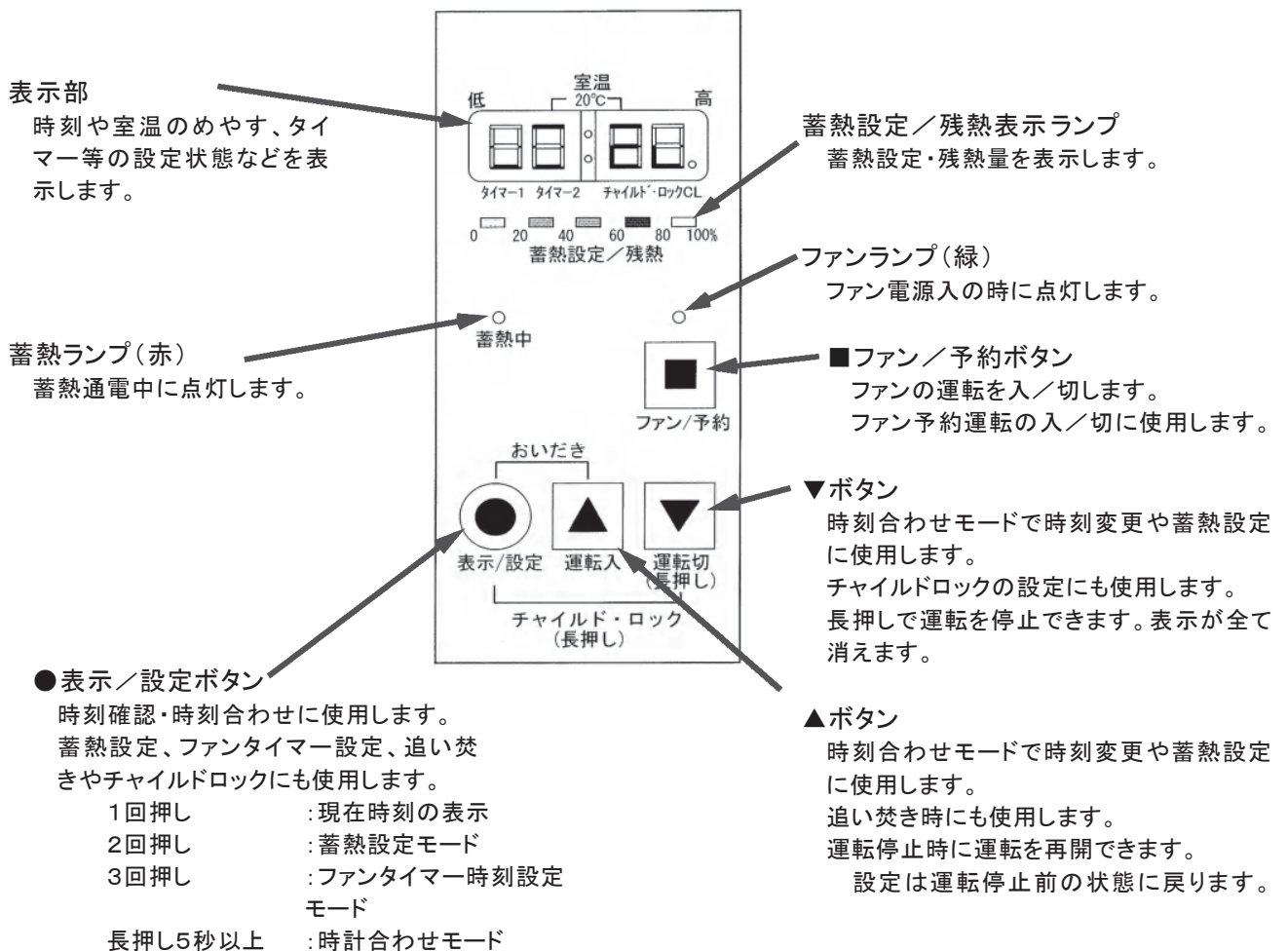
また、火を使用しないので室内の空気を汚さず、クリーンで安全な暖房システムです。

①電源との接続

- 蓄熱および暖房の開始の前に、蓄熱回路（単相200V）、制御・放熱回路（AC100V）それぞれのブレーカー等の電源を入れてください。
- 100V電源が供給されると運転が可能になります。

お知らせ

蓄熱回路、制御・放熱回路両方の電源が入っていない場合は、蓄熱されません。

②マイコン操作部の名称

③操作方法

1. 通常表示

表示部に現在室温のめやすがインジケーター表示されます。

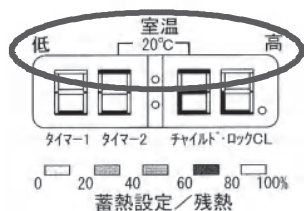
・右端1本：29℃以上　… … ： … ―

・右側2本：23～28℃　… … ： ― ―

・中央2本：18～22℃　… ― ： ― …

・左側2本：13～17℃　― ― ： … …

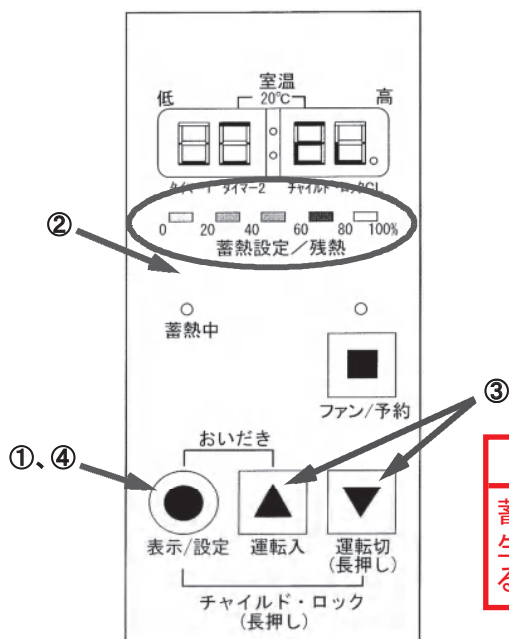
・左端1本：12℃以下　― … ： … …

タイマー設定やチャイルドロックをしている場合は、それらの状態も表示されます。

2. 蓄熱運転・蓄熱量の設定

① ●（表示／設定）ボタンを2回押してください。

② 蓄熱設定／残熱表示ランプが点滅します。
（蓄熱設定0%ではランプが順番に点滅します。）

③ ▲▼ボタンでご希望の蓄熱量を設定してください。
※約10秒間操作しないと蓄熱設定モードから通常表示へ戻ります。

④ ●ボタンを押してください。設定が確定します。
※最後に●ボタンを押さないと設定は確定されません。
通常は残熱量のめやすが表示されます。
夏期等で室内温度が高い場合、蓄熱運転されていなくても残熱量ランプ（0～20%）が点灯する場合があります。

お知らせ

蓄熱中、ファン運転開始後、全体が冷えてくると本体に音鳴りが発生する場合がありますが、これは熱による金属の膨張・収縮音によるもので、異常ではありません。

3. 現在時刻の確認／時刻合わせ

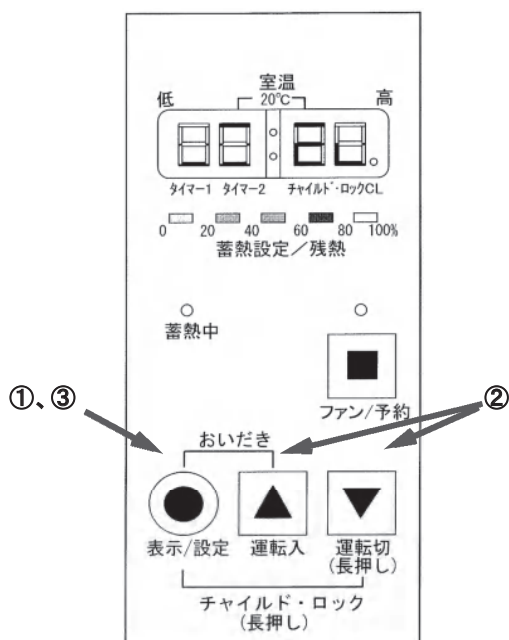
◆現在時刻の確認

・●（表示／設定）ボタンを押すと、現在時刻が表示されます。
5秒間表示された後は通常表示に戻ります。

◆時刻合わせ

① ●（表示／設定）ボタンを5秒以上長押ししてください。
・時刻が点滅表示します。

② ▲▼ボタンで時刻を合わせてください。
※▲▼ボタンを押し続けると、時刻が早送り（戻し）されます。

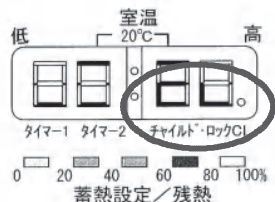
③ ●ボタンを押すことで、現在時刻が確定します。
・時計はその時点を0秒として動き出します。
・途中で約1分間操作しないと時刻は変更されずに通常表示へ戻ります。

4. チャイルドロック（ CL ）

・●ボタンと▼ボタンを同時に3秒長押ししてください。
・表示部右側に「 CL 」表示されます。
※チャイルドロックが設定されると、他のボタン操作ができません。

・●ボタンと▼ボタンを同時に3秒長押しすることで、チャイルドロックが解除され「 CL 」表示が消えます。

④暖房

①

②、③、④

1. 室温調節

① ■(ファン／予約)ボタンを押して、ファン電源を入れてください。
　ファンランプ(緑)が点灯します。

② ▲▼ボタンでご希望の温度に設定してください。表示部左側に設定温度
　表示部左側に設定温度が表示されます。

③ ▲ボタンを押して設定温度が現在の室温より高くなるとファンが回転し、吹出グリルから温風がでます。(設定は最高32℃)

④ ▼ボタンを押して設定温度が現在の室温より低くなるとファンが停止します。(設定は最低5℃)
　ファン電源を入れておきますと、室温センサーが室温を感知し、ファンを自動的に入り切りして室温をほぼ一定に保ちます。

※夜間の蓄熱時間帯にファン運転する場合、蓄熱設定値に達するまで蓄熱運転も同時に行われます。

※夜間長時間ファン運転した場合、翌日の蓄熱量が不足する場合があります。

＜ファン運転の停止＞

ファン運転を停止する場合は■ボタンを押してください。
ファンランプが消えます。

※ファンタイマー予約の設定がされている場合は、開始予約時刻にファン運転が開始されます。

お知らせ

室温が室温設定値より高い場合は、ファンへは通電されません。

2. 追い焚き

●ボタンと▲ボタンを同時に1秒以上長押ししてください。

　蓄熱時間帯以外でも、追い焚きができます。追い焚き中は本体の蓄熱ランプとマイコン操作部の蓄熱ランプが点灯します。

　追い焚きは、2時間経過するか蓄熱量が100%に達すると自動的に止まります。

　再度追い焚きをしたい時は、もう一度●ボタンと▲ボタンを同時に1秒以上押してください。

　追い焚きを途中で止めたい時は、もう一度●ボタンと▲ボタンを同時に1秒以上押してください。本体の蓄熱ランプ、マイコン操作部の蓄熱ランプが消え、追い焚きが止まります。

①、③、
⑤、⑦

②、④

⑥、⑧

3. ファンタイマー予約の設定(ファンタイマーは一日2回分まで設定できます。)

＜ファンタイマー時刻の設定＞

① ●ボタンを3回押してください。　蓄熱設定が表示された後に
　「On　1」と設定時刻が交互に表示されます。

② ▲▼ボタンで開始時刻を合わせてください。

③ 時刻変更後、●ボタンを押して設定してください。

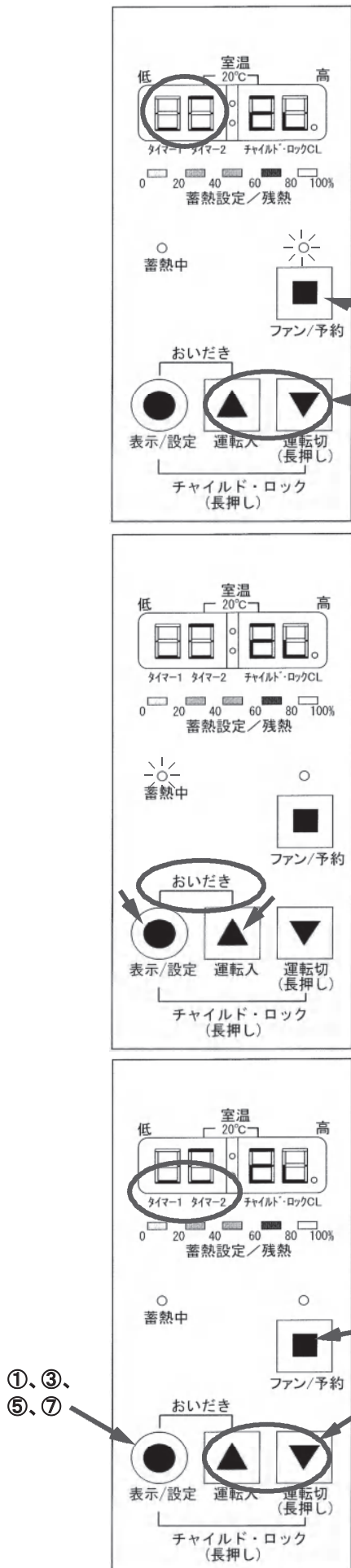
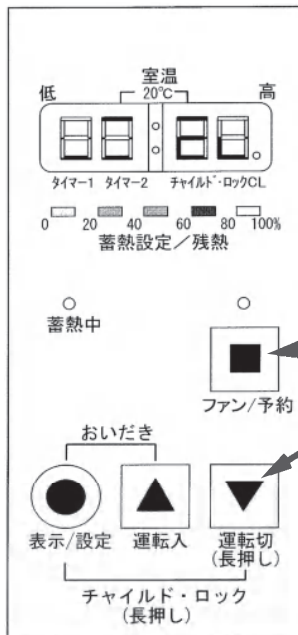
④ 次に、「OFF1」と設定時刻が交互に表示されます。
　▲▼ボタンで停止時刻を合わせてください。

⑤ 時刻変更後、●ボタンを押して設定してください。
　「On　2」と設定時刻が交互に表示されファンタイマー2の設定モードになります。ファンタイマー1と同様に設定を行ってください。

＜ファンタイマー予約の設定＞

⑥■ボタンを1秒以上長押ししてください。ファンランプが点滅します。
　■ボタンを押すとタイマー運転の切り替え(選択)ができます。

タイマー1・2両方 → タイマー1 → タイマー2 → なし

⑦●ボタンを押して確定してください。
　設定した予約状況が表示部にアンダーバーで表示されます。
　※10秒間操作しないと通常表示へ戻ります。

⑤暖房の終了

■(ファン／予約)ボタンを押してファン電源を切ってください。
ファンランプが消えます。
※ファンタイマー予約の設定がされている場合は、開始予約時刻にファン運転が開始されます。不要な場合は■ボタンを長押ししてファンタイマー予約を取り消してください

・暖房が不要な時期や長期間留守にする場合は、▼ボタン(運転切)を3秒長押しして、運転を停止させてください。表示が全て消えます。
・運転切の状態から運転を再開する場合は▲ボタン(運転入)を1秒長押ししてください。

■ボタン(ファン／予約)

▼ボタン(運転切)
3秒長押し

⚠注　意

長期間使用しないときは、必ず 200V 電源のブレーカーを切ってください。

●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お手入れ方法

⚠注　意

お手入れは、本体が充分冷めてから行ってください。

●やけどの原因になります。

お願い

シンナーやベンジンなどの溶剤や塩素系漂白剤、みがき粉、たわしなどは使わないでください。
●表面を痛めたり、変色や変質の原因になります。

空気中の浮遊微粒子（繊維くず、調理油、スプレー、たばこ等）は使用中の対流により、炭化してグリルやフロントパネルに付着し、汚れや変色の原因になります。
お手入れ方法に従って定期的に清掃してください。

■本体は柔らかい布でからぶきしてください。
(お手入れは残熱が減る夕方以降がおすすめです)
■操作部には各種の電装部品が組み込まれています。
濡れた布で拭くと故障の原因になります。
■汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませた布を、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

■吹出グリル部や吸込口のほこり等は掃除機で吸い取ってください。
吸込口(フィルター付)は左右のサイドカバーにあります。(AX200/300は右側のみ)
※お手入れは吸込口(フィルター付)は1週間、吹出グリル部は1ヶ月をめやすに行ってください。

定期点検のおすすめ

「サンレッジ」は、厳しい品質管理のもとで製造しておりますが、長期間のご使用によるトラブルを未然に防止し、末永く安心してご使用いただくため、取付後2～3年程度経ちましたら、定期的な保守点検をおすすめします。(有料)

内部にほこり等がたまったまま長期間使用しますと火災や故障の原因になります。

●詳しくは販売店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

修理を依頼される前に

故障・異常が生じた際は、下記の表を参照して処置してください。

処置をして運転を再開しても再度同じような現象が生じる場合、またはいずれの場合にも当てはまらない場合は、電源を切り、型番と現象を詳しくお買い求めの販売店・工事店またはお近くの当社支店・営業所にご連絡ください。

警　告

取付工事業者、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。

- 発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。
- 修理は販売店または当社支店・営業所にご 相談ください。

現　象	原　因	処　置　方　法
①暖房器が蓄熱しない（蓄熱が不充分）	蓄熱設定が低い。	蓄熱設定を上げてください（マイコン操作部の●ボタンを1回押し▲ボタンで設定を上げてください）。5ページを参照ください。
	蓄熱電源用のブレーカーが「切」になっている。	ブレーカーを入れてください。 ※再度ブレーカが落ちる場合は③へ。
	ハイリミットスイッチの作動	販売店、工事店に連絡してください。障害物がある場合は取り除いてください。
	シーズヒーター等の断線・内部回路の故障	使用を止め、販売店、工事店に連絡してください。
	停電、マイコンコントローラーの設定違い、故障	「正しい使い方」をもう一度お読みください。それ以外の場合は電力会社へ連絡してください。
②室内が暖まらない	室温設定が低い	室温設定を上げてください。 （マイコン操作部の▲ボタンで室温設定を上げてください。）
	ファン電源が入っていない	■ファン/予約ボタンを押してファン電源を入れてください。 ファンランプが点灯します。
	グリルが塞がれていたり、ファンに異物が入っている	障害物を取り除き、適切な間隔を開けてください。
	送風のみで温風が出ない。 （蓄熱されていない）	①を参照してください。
	ファン放熱回路の故障	販売店・工事店にご相談ください。
	暖房器の仕様と室内条件（広さ、使用時間等）が適合していない。	販売店・工事店にご相談ください。
③ブレーカーが落ちる	短絡（ショート）・過電流・漏電	直ちに使用を止めて販売店、工事店に連絡してください。
④においがする。	使用開始時のにおい。	数日間で消えますので、特に問題ありません。
	ほこりがたまっている。	掃除機などで、グリルや吸込口のほこりを吸い取ってください。
⑤水分が出てきた	使用開始時の蓄熱レンガからの水分蒸発。	マイコン操作部の■ファンボタンでファン電源を入れ、▲ボタンで室温設定を上げて、ファンを回しながら蓄熱してください。
⑥蓄熱または放熱時に暖房器から音がする	熱の影響による膨張収縮音。	特に異常ではありません。
⑦LED表示部に表示が何も出ない	運転切になっているか、電源が入っていない。またはマイコン故障。	100V電源を確認し、入っている場合は▲ボタン（運転入）を長押ししてください。それ以外は販売店、工事店に連絡してください。

エラー表示

LED 表示部に「 E-＊＊」(E-の後に数字２桁)と表示された場合は以下を参照して処置してください。

一の位：蓄熱センサー関連エラー

十の位：室温センサー関連エラー

エラー表示	エラー内容	処　置　方　法
① E－＊1	蓄熱センサーの断線等	▼ボタンを長押しして運転を停止し、販売店・工事店にご連絡ください。
② E－＊2	ヒーター高温。	障害物などがある場合は取り除き、周囲との適切な離隔も確認してください。 ▼ボタンを長押しして運転を一旦停止し、４～５時間おいてから▲ボタンを押して運転を再開してください。 翌日も表示される場合は販売店・工事店にご相談ください。
③ E－＊3	蓄熱センサーの故障（ショート）	販売店・工事店にご相談ください。
④ E－1＊	内部室温センサーの断線故障等	▼ボタンを長押しして運転を停止し、販売店・工事店にご連絡ください。
⑤ E－3＊	内部室温センサーのショート故障	▼ボタンを長押しして運転を停止し、販売店・工事店にご連絡ください。
⑥ E－5＊	室温センサーの断線故障等	▼ボタンを長押しして運転を停止し、販売店・工事店にご連絡ください。
⑦ E－7＊	室温センサーのショート故障	▼ボタンを長押しして運転を停止し、販売店・工事店にご連絡ください。
⑧ E－99	マイコンエラー	電源を入れ直し、時刻等を設定し直してください。 再び同じエラー表示が出る場合は、販売店・工事店にご連絡ください。

保証書とアフターサービス

保証書

■保証書は販売店からお受け取りになり、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

■保証期間は、ご購入日から1年間です。

アフターサービス

■修理を依頼されるとき

この説明書の「修理を依頼される前に」をご覧のうえ調べていただき、それでも不具合の場合は、必ず電源をお切りになり、お買い求めの販売店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

o保証期間中は…

保証書の規定に基づき修理させていただきます。

o保証期間経過後は…

販売店にご相談のうえ、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■部品の保有期間

蓄熱電気暖房器「サンレッジ」の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後6年です。

この期間は経済産業省の指導によるものです。

譲渡、廃棄について

■譲渡される場合

本品を他人に譲渡される場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

■廃棄される場合

廃棄される場合は、お住いの市区町村などの廃棄物処理方法に従って廃棄してください。

主な仕様

型　番	AX200	AX300	AX400	AX500	AX600	AX700
放熱方式	温風対流・輻射式					
定格電圧	蓄熱電源　単相200V／制御・放熱電源100V					
消費電力 蓄熱回路kW（ヒーター単体W）	2．0（333）	3．0（500）	4．0（667）	5．0（1000）	6．0（1000）	7．0（1167）
消費電力 放熱回路　W	23		39			
標準蓄熱時間	8					
総投入電力	16	24	32	40	48	56
蓄熱量※1　kJ/8h（kcal/8h）	57，600（13，760）	86，400（20，640）	115，200（27，520）	144，000（34，400）	172，800（41，280）	201，600（48，160）
外形寸法mm 幅　L	660	842	1，024	1，206		1，388
外形寸法mm 高さ　H	646					
外形寸法mm 奥行　W	280					
質量約kg 本体	50．3	57．9	65．5	73．1		80．7
質量約kg レンガ	66．4	99．6	132．8	166．0		199．2
質量約kg 合計	116．7	157．5	198．3	239．1		279．9
ヒーター 種別	高耐熱耐食シーズヒーター					
ヒーター 本数	6			5	6	
蓄熱レンガ 種別	マグネシア系レンガ　M100					
蓄熱レンガ 個数	16	24	32	40		48
蓄熱レンガ 列数	2	3	4	5		6
主断熱材	マイクロサーム、ケイ酸カルシウム板					
安全装置	温度過昇防止装置（ハイリミットスイッチ）、転倒時電源OFFスイッチ）					
操作部 蓄熱調節	マイコンコントローラ（通電制御型）					
操作部 室温調節	マイコンコントローラ（5～32℃）					
暖房のめやす※2	4．5～10畳	6～14畳	8～18畳	10～22畳	12～26畳	14～28畳

※1　蓄熱量は自然放熱量（約7～10%）を含みます。
※2　暖房のめやすは、高気密・高断熱住宅の場合で、地域や部屋の断熱性・気密性または使用時間等により異なります。

仕様および外観等は、改良のため変更になる場合があります。

愛情点検	長年ご使用のサンレッジの点検を！	このような症状はありませんか？		ご使用中止
		o 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。 o 頻繁にブレーカーが落ちる。 o その他の異常や故障がある。	▷	このような場合、事故防止のため、電源を切り、必ず販売店・工事店に点検修理（有料）をご相談ください。

東　京	〒101-0047	東京都千代田区内神田２丁目12番６号　内神田OSビル４階 TEL（03）3258-1271（代） FAX（03）3258-1270
盛　岡 （本社・支店・工場）	〒020-0616	岩手県滝沢市木賊川（トクサガワ）417番地1 TEL（019）688-1031（代） FAX（019）688-1030
北海道 （営業所・工場）	〒066-0051	北海道千歳市泉沢1007番238 TEL（0123）28-5201（代） FAX（0123）28-5202
秋　田	〒010-0951	秋田市山王２丁目１番54号　三交ビル７階 TEL（018）883-1351（代） FAX（018）883-1361
仙　台	〒980-0021	仙台市青葉区中央４丁目10番３号　住友生命仙台ビル16階 TEL（022）227-9871（代） FAX（022）216-5847
金　沢	〒921-8801	石川県野々市市御経塚１丁目520番地　オフィス エクセラン4号室 TEL（076）246-6601（代） FAX（076）246-6609
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２丁目18番５号　白川第六ビル５階 TEL（052）211-6711（代） FAX（052）218-0736
大　阪	〒541-0047	大阪市中央区淡路町４丁目４番11号　アーバネックス淡路町ビル８階 TEL（06）6228-6481（代） FAX（06）6228-6484
福　岡	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1丁目3番1号　日本生命博多南ビル6階 TEL（092）433-8361（代） FAX（092）433-8360
研究所	〒020-0641	岩手県滝沢市祢宜屋敷103番地 TEL（019）656-8722（代） FAX（019）656-8723

■**便利メモ**（故障などの際、記入されておくと便利です。）

o　ご購入年月日　　　　　　年　　　月　　　日

o　型　　番　　　　AX

ご購入店名　　電話（　　　　　）　　　　—

http://www.i-central.co.jp

蓄熱電気暖房器

サンレッジ

AXシリーズ

取扱補足説明書

地震が発生した場合、本体の転倒によるケガや感電の危険性があります。

地震が起きた場合

地震が起きた際は、速やかに本体から離れてください。

●万一転倒した場合、けがの原因になります。

① 速やかに本体から離れてください。

② 揺れが収まってから、異常がないか本体周りを確認してください。

③ 異常がある場合は、販売店またはお近くの当社支店・営業所に連絡してください。

本体が転倒した場合

本体が転倒した場合は、必ずブレーカー等の電源を切ってください。

●火災や感電の原因になります。

① ブレーカー等の電源を切ってください。
　200Ｖ、100Ｖ共に切ってください。

② 本体周りに落下物等がある場合は、本体に注意しながら取り除いてください。

③ 販売店またはお近くの当社支店・営業所に連絡してください。

蓄熱電気暖房器
サンレッジ

AXシリーズ
AX200／AX300／AX400
AX500／AX600／AX700

取付工事説明書

工事完了後はこの説明書を必ずお客様へお渡しください。

■この説明書を良くお読みのうえ、正しく取り付けてください。
お読みになったあと、この説明書はいつでも見られるところに、必ず大切に保管しておいてください。

■取付工事は、お買い上げの販売店または専門業者へご依頼ください。

目　次

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警　告　:　誤った取扱いをしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠注　意　:　誤った取扱いをしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合。

絵表示の例

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず大切に保管してください。

⚠ 警　告

施工は必ず電源を切ってから行ってください。

改造は絶対にしないでください。

蓄熱回路用アースは確実に取り付けてください。

⚠ 注　意

電気配線工事は「電気設備に関する技術基準」「内線規定」に基づき、電気工事の資格者が行ってください。

取付はこの取付工事説明書に従って確実に行ってください。

取付の前に

■据え付け場所の選定

床

●水平な床面で根太等への加重が分散するようにしてください。

●必要に応じて他の重量家具と同様に根太を増やすなどの床補強を行ってください。

●和室に据え付ける場合、本体設置部分の床は板畳みとするか、厚さ2cm以上の木板などを本体の下に固定してください。

周囲との間隔

●本体のまわりは、壁やカーテンなどの可燃物からの最低限、次に示す寸法を離してください。
（カッコ内の寸法は不燃材料の場合です。）

●前方　60（30）cm以上
●左側　10cm以上（AX200、300は5cm以上）
●右側　15cm以上（メンテナンススペース）
●上方　20（10）cm以上
●背面　4cm以上
背面は幅4cmの異物落下防止金具で適切な離隔が取れます。

壁

●壁固定用ブラケットを確実に固定できるよう、ブラケット取付高さの位置に厚さ2．5cm以上、幅10cm以上の堅固な板などで補強してください。

⚠ 注　意

設置する床は本体の荷重に耐える固な構造にしてください。

カーペット等は敷き込まないでください。

⚠ 注　意

カーテンや寝具、衣類や紙製品などは30cm以上離してください。

●火災や変色・変質の原因になります。

家具や扉、タオル掛け等の影になる場所には据え付けないでください。

●火災や変色・変質、故障の原因になります。

⚠ 警　告

ブラケットを取り付ける壁は地震等に対する転倒防止用に充分な強度を必ず確保してください。
強度が不足する場合には必ず補強を行ってください。

●ヒーターが転倒して、けがの原因になります。

⚠ 注　意

浴室や温室などの湿気の多い場所や水のかかる場所には据え付けないでください。

●ショート・感電の原因になります。

可燃性ガスが発生する恐れのある場所には据え付けないでください。

効果的な暖房のために

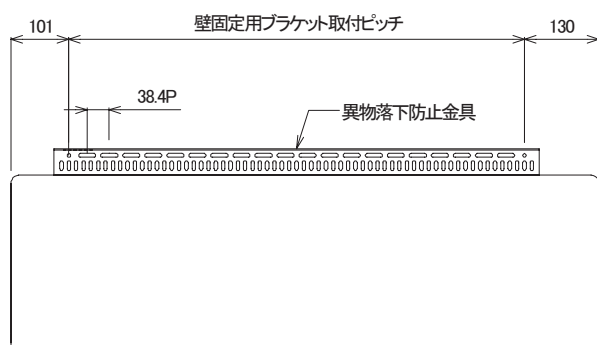
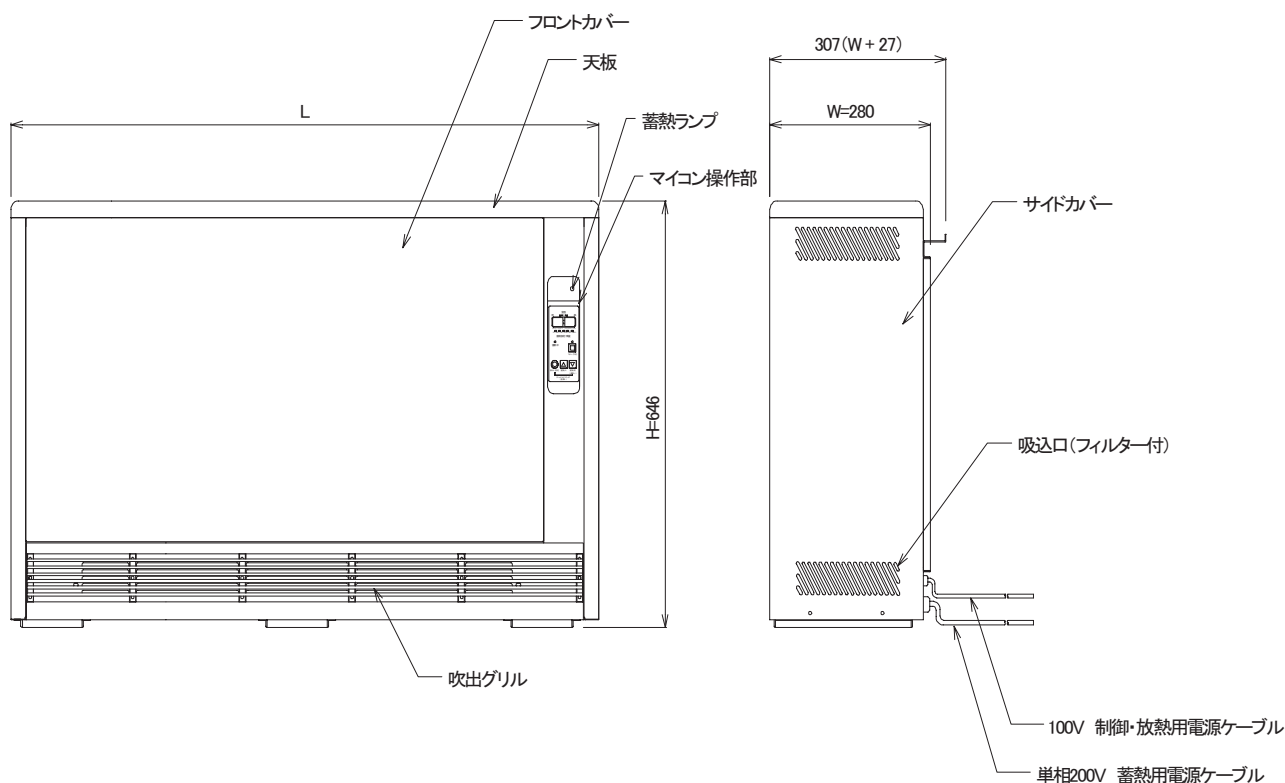
お願い	サンレッジをより効果的に使用していただくために、据え付ける部屋には 充分な断熱を行ってください。

■梱包の確認

取り付ける本体の型番と別梱包の蓄熱レンガをご確認ください。

型番	AX200	AX300	AX400	AX500	AX600	AX700
蓄熱レンガ M100	16個（4箱）	24個（6箱）	32個（8箱）	40個（10箱）		48個（12箱）

本体同梱部材： 異物落下防止金具、壁固定用ブラケット2個（AX500以上は3個）
レンガは1箱4個入りです。

各部の名称・外形寸法図

型番別L寸法	
型番	寸法
AX200	660
AX300	842
AX400	1024
AX500	1206
AX600	
AX700	1388

取付①

結線

①結線のため、本体を据え付け場所の近くに置いてください。
②本体背面から出ている2本の電源ケーブルをそれぞれ蓄熱用電源（単相200V）と制御・放熱用電源（100V）に接続してください。

●蓄熱用電源ケーブル：　3芯（電源線2本及びアース線）　単相200V
●制御・放熱用電源ケーブル：　2芯　100V　50／60 Hz

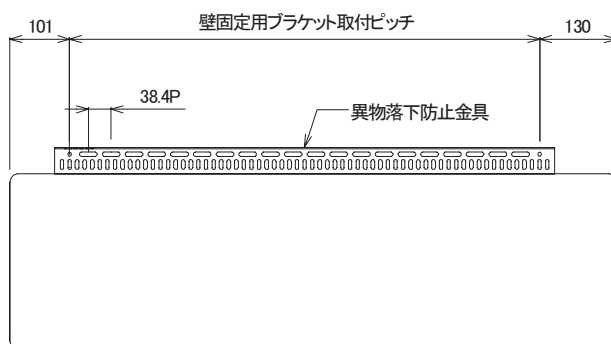
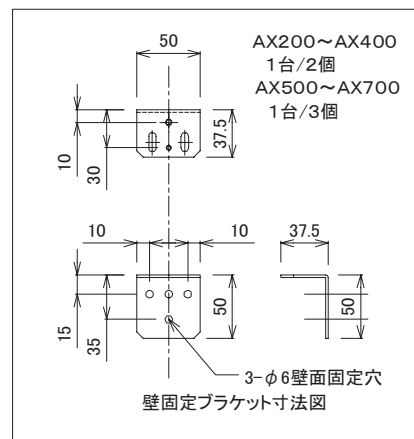
壁固定用ブラケットの取付

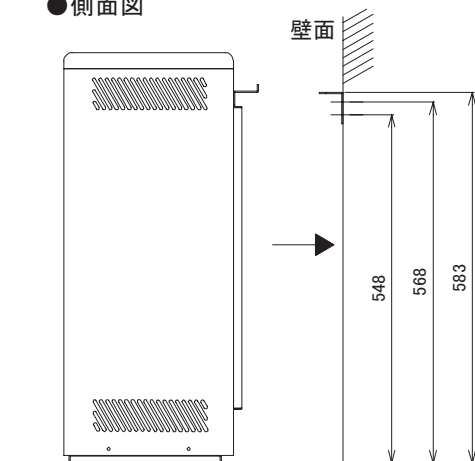
⚠ 警　告

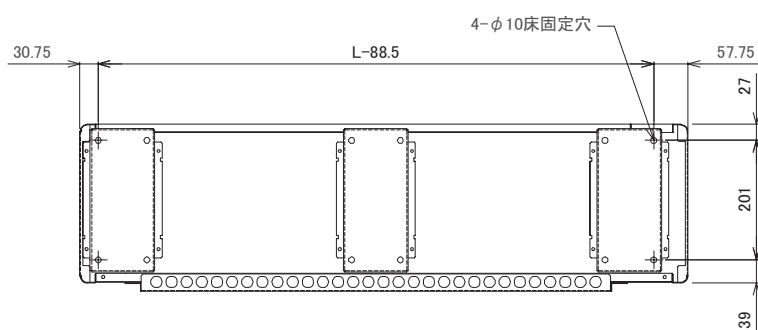
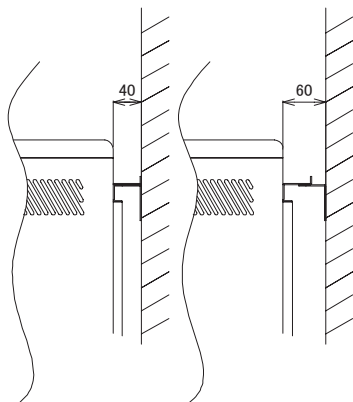
ヒーターは重量物ですので、ブラケットは充分な強度を確保した壁に確実に取り付け、床固定も行ってください。
●地震等でヒーターが転倒して、けがの原因になります。

壁固定用ブラケットは、転倒防止用に充分な強度を確保した補強材、間柱または下地に、下図に示す寸法で適切な木ねじ（4．1×38以上、ブラケット1個当たり3本以上、2本の場合は5．1×45以上）とワッシャー（5×16×1．6以上）またはアンカー等で確実に固定してください。また、床固定も確実に行ってください。

■補強材：　厚さ2．5cm以上、幅10cm以上の堅固な板または同等以上のもの。
取付中心高さ：558mm

●上面図

●壁固定用ブラケット

壁固定ブラケット寸法図

●側面図

壁固定ブラケット取付高さ

●底面図

本体の据え付け

壁固定ブラケット壁面離隔

注　意

本体据え付けの際、電源ケーブルを挟まないように注意してください。

●絶縁不良や故障の原因になります。

固定用ブラケット上面のねじ穴と異物落下防止金具の長穴の位置を合わせ、付属のM5ねじで固定してください。
壁仕上げ材を傷付けたりしないよう注意してください。

床固定

サイドカバーは上側を差し込み、下側をねじ2本で固定しています。
左右のサイドカバーの下側のねじを外し、サイドカバーを取り外してください。
4ヶ所の**床固定穴**を使い、適切な木ねじ（4．1×45以上）とワッシャー（5×16×1．6以上）等で、本体を床に確実に固定してください。※前面右側の操作部ユニットやコネクター類を外した場合は、必ず元に戻してください。

蓄熱レンガの組み込み

組み込み準備（前面側の分解）

①吹出グリルは両側にあるグリル固定ねじ２本を外してグリルを外してください。
②フロントカバーは上側を本体に差込、下側をねじで２本固定してあります。
　ねじを外し、フロントカバーの下側を少し手前にして、下方向に引いてください。
③ インナーカバーの前面（左右と上）のねじ（６～９本）を外してください。
　インナーカバーの折り曲げ部分の変形（特に上部の左右）に注意し慎重に外してください。
④前面断熱材（マイクロサーム）の縫いしろを少し手前に引いて慎重に取り外してください。
⑤ステン板を保護段ボールごと引き抜いてください。

組み込み

警　告

保護用段ボールは必ず外してください。

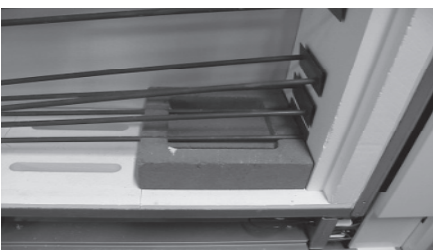
●火災の原因となります

注　意

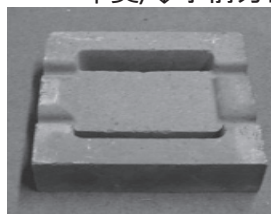
蓄熱レンガからのレンガくずはよく払ってから組込んで下さい。

●ファンモーター部の故障や異音、レンガ組み込み不良の原因になります。

①組み込み準備（前面側の分解）に従って、吹出グリル、フロントカバー、インナーカバー、前面断熱材、ステン板を外します。
発熱体保護用ダンバールは、発熱体があまり動かないよう押えながら外してください。

②蓄熱レンガには向きがあります。
左写真のようにレンガを組込んで下さい。
また、蓄熱レンガの溝に沿ってエレメントを組込んで下さい。

↑奥/↓手前方向側

←左/→右方向側

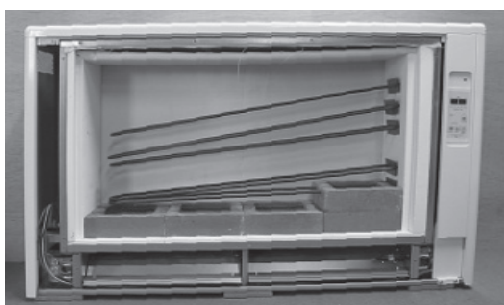
※蓄熱レンガを組込む際、断熱材に傷をつけないよう注意してください。

③一段毎に組み込んでください。

注　意

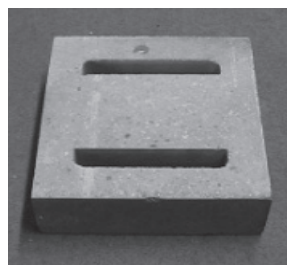
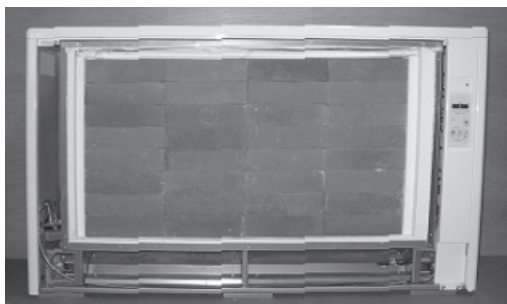
蓄熱レンガは段差ができないように組込んでください。
●発熱体の故障になります。

注　意

蓄熱レンガと左右の断熱材に隙間が出ないようにしてください。
●熱気漏れの原因になります。

※左右の断熱材と蓄熱レンガに隙間が出ないように押し付けてください。
　蓄熱レンガの隙間は中央部で調整してください。

④1段目から7段目まで蓄熱レンガの方向等も、他と同じように組み込みしてください。

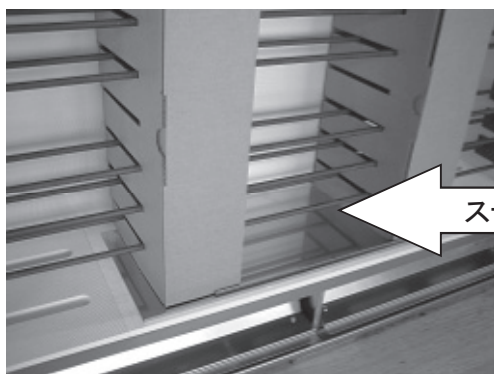
⑤8段目（最上段）の蓄熱レンガは上下方向を逆にし組み込みしてください。

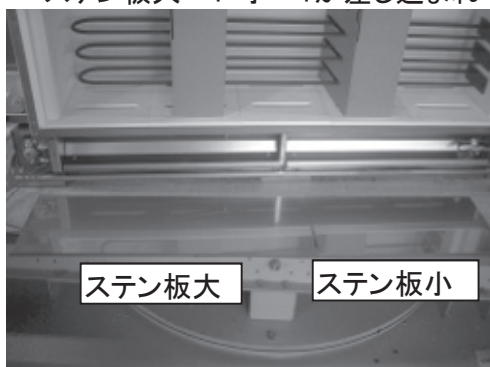
↑奥/↓手前方向側

←左/→右方向側

⑥全ての蓄熱レンガを組込んだ状態。

⑦ステン板を蓄熱レンガ最上段と上面断熱材の間に差し込んでください。

■レンガ組込時の注意事

納入時状態

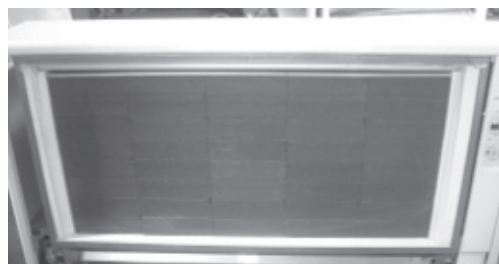
吹出しグリル、フロントカバー、インナーカバー、前面断熱材を取外した状態
レンガ上部ステン板は発熱体保護ダンボール下に差し込んであります。

ステン板

AX500・600ステン板納入例
ステン板大×1・小×1が差し込まれています

ステン板はレンガ組込後、レンガ最上段と上面断熱材の間に差し込んでください。

注意

ステン板は必ず取出し、レンガ最上段と上面断熱との間に差し込んでください。
レンガ下面にステン板が敷かれていると対流が妨げられ局部加熱の原因になります。

機種別ステン板使用数

機種名	ステン板	
	小	大
AX200	1	0
AX300	0	1
AX400	2	0
AX500・600	1	1
AX700	0	2

取付②

前面部の取付

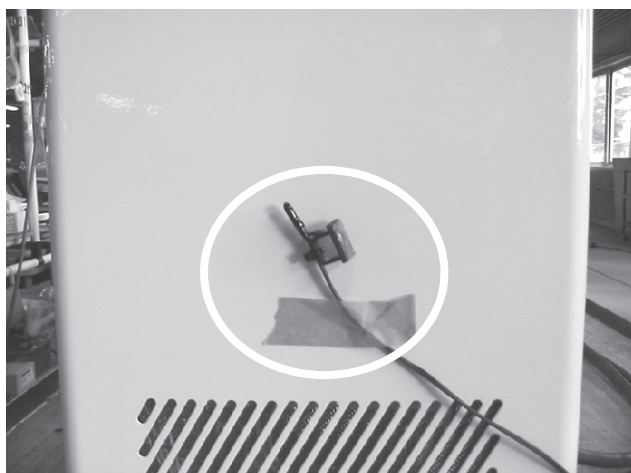
分解の時と逆の順序で取り付けてください。

注　意

前面部の断熱材やカバー等の部品は確実に取り付けてください。

●故障や火災の原因になります。

①前面断熱材の縫いしろが上と左右になるように慎重にはめ込んでください。
②インナーカバーは上側を上部カバーの上にかぶせ、本体にねじ（６～９本）で確実に固定してください。
③下側はカバー下部の折り曲げ部分がレンガ支持板の下に入ります。
④フロントカバーの上側を本体に差し込み、下側をねじ2本で本体に固定してください。
⑤吹出グリルをねじ2本で本体に固定してください。

■室温センサーの取付

本体を埋込で設置したり、周囲を囲ったりする場合など、本体の熱の影響で室温センサーが高めの温度を感知しファンモーターが廻らない場合があります。
このような場合は、室温センサーを本体から離して幅木や壁に設置してください。

室温センサーは本体右側の背面から出ており、サイドパネルに貼付になっています。

室温センサーをサイドパネルから外し、センサー台の深緑色の剥離紙を剥がして幅木や壁面に取り付けてください。

試運転

マイコン操作部の名称

表示部
時刻や室温のめやす、タイマー等の設定状態などを表示します。

蓄熱設定／残熱表示ランプ
蓄熱設定・残熱量を表示します。

ファンランプ（緑）
ファン運転中に点灯します。

蓄熱ランプ（赤）
蓄熱通電中に点灯します。

■ファン／予約ボタン
ファンの運転を入／切します。
ファン予約運転の入／切に使用します。

▼ボタン
時刻合わせモードで時刻変更や蓄熱設定に使用します。
チャイルドロックの設定にも使用します。
長押しで運転を停止できます。表示が全て消えます。

●表示／設定ボタン
時刻確認・時刻合わせに使用します。
蓄熱設定、ファンタイマー設定、追い焚きやチャイルドロックにも使用します。
長押しする時間によりそれぞれの設定モードに入ります。

1回押し	:時刻表示
2回押し	:蓄熱設定
3回押し	:ファンタイマー時刻設定
長押し5秒以上	:時計合わせ

▲ボタン
時刻合わせモードで時刻変更や蓄熱設定に使用します。
追い焚き時にも使用します。
運転停止時に運転を再開できます。
設定は運転停止前の状態に戻ります。

1．絶縁抵抗の確認

取付と結線に誤りがないことを確認後、電源投入の前に、蓄熱用回路（単相200V）と制御・放熱用回路（100V）のそれぞれの絶縁抵抗（500V絶縁抵抗計）を測定してください。

合否基準：　1MΩ以上（電気用品安全法に基づく電気用品の技術上の基準を定める省令）

2．電源の投入

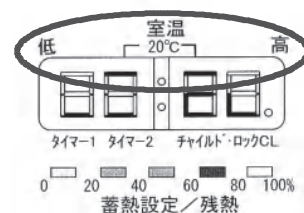
・蓄熱用電源（単相200V）と制御・放熱用電源（100V）をそれぞれ投入してください。

3．通常表示

表示部に室温のめやすがインジケーター表示されます。

・右端1本：	29℃以上	… … : … —
・右側2本：	23～28℃	… … : — —
・中央2本：	18～22℃	… — : — …
・左側2本：	13～17℃	— — : … …
・左端1本：	12℃以下	— … : … …

室温
低　20℃　高
タイマー1　タイマー2　チャイルド・ロックCL
0　20　40　60　80　100%
蓄熱設定／残熱

タイマー設定やチャイルドロックをしている場合は、それらの状態も表示されます。

4. 現在時刻の確認／時刻合わせ

◆現在時刻を確認してください。

・マイコン操作部の●（表示／設定）ボタンを押してください。
表示部に現在時刻（24時間表示）が表示されます。
5秒後に表示は消えます。

※時刻合わせが必要な時（時刻が合っていない場合や「88：88」が点滅表示している場合）

・マイコン操作部の●ボタンを5秒以上長押ししてください。
・時刻が点滅表示します。

・▲▼ボタンで時刻を合わせてください。※▲▼ボタンを押し続けると、時刻が早送り（戻し）されます。

・●ボタンを押すことで、現在時刻が確定され、その時点を0秒として時計が動き出します。
・途中で約1分間操作しないと表示は消えます。

5. 蓄熱設定

・マイコン操作部の●ボタンを2回押してください。
・蓄熱設定／残熱表示ランプが順番に点滅（蓄熱設定0%時）します。

・▲ボタンで蓄熱設定／残熱表示ランプを全て点灯（蓄熱設定最大100%）させてください。

・●ボタンを押して設定してください。
・10秒間操作しないと表示は消えます。

・次の仮蓄熱通電（追い焚き運転）確認後は、初期設定（0%、蓄熱ランプが順次点滅します。）に戻してください。

6. 仮蓄熱通電（追い焚き運転）

・●ボタンと▲ボタンを同時に1秒以上長押ししてください。
本体の蓄熱ランプとマイコン操作部の蓄熱ランプが点灯し、蓄熱回路に所定の電流が流れることを確認してください。
蓄熱電源が入っていない場合、蓄熱ランプは点灯せず通電されません。

合否基準：　　＋5%～－10%以内
（定格電圧印加時）

もう一度、●ボタンと▲ボタンを同時に1秒以上押して蓄熱ランプと蓄熱ランプが消灯することを確認ください。

・確認後は、蓄熱設定を初期設定（0%、蓄熱ランプが順次点滅します。）に戻してください。

7. 放熱運転

・■（ファン／予約）ボタンを押してください。ファンランプ（緑）が点灯しファンが回ります。

・ファンが回らない場合は、▲ボタンで室温設定を上げてください。
・ファンモーターが回転し吹出グリルから送風されることを確認してください。

・放熱運転確認後は、▼ボタンで室温設定を下げて行き、ファンが停止することを確認してください。

・ファンが停止することを確認したら▲ボタンで初期設定（25℃）に戻してください。

・■（ファン／予約）ボタンを押してファンランプ（緑）を消してください。

お知らせ
室温が室温設定値より高い場合は、ファンへは通電されません。

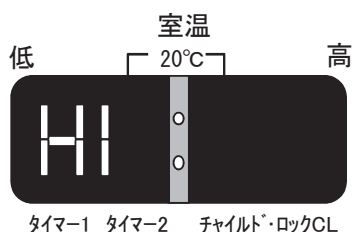
8. 運転入／切

・▼ボタンを3秒以上長押ししてください。
運転が停止します。表示が全て消えます。

・▲ボタンを1秒以上押してください。
・運転可能になり、表示部に室温インジケーター、タイマー予約・チャイルドロックの有無が表示されます。

9. 蓄熱開始時間について

・夜間時間帯において、終了時刻に蓄熱設定値（目標温度）になるように制御されます。
※蓄熱時間帯をご確認下さい。（工場出荷時は、8時間設定になっております）
※初回蓄熱時は多少臭いがする場合がありますが、異常ではありません。必要に応じて換気を行ってください。

■追加機能

○ HI運転モード（夏場の試運転に有効です。）
32℃の設定状態で▲ボタンを長押しすると『HI』の点滅表示になり連続ファン運転ができます。（連続ファン運転は室温40℃が上限になっています。）
通常運転に戻るには▼ボタンを押してください。

主な仕様

型番		AX200	AX300	AX400	AX500	AX600	AX700
放熱方式		温風対流・輻射式					
定格電圧		蓄熱電源　単相200V／制御・放熱電源100V					
消費電力	蓄熱回路kW（ヒーター単体W）	2．0（333）	3．0（500）	4．0（667）	5．0（1000）	6．0（1000）	7．0（1167）
	放熱回路　W	23		39			
標準蓄熱時間		8					
総投入電力		16	24	32	40	48	56
蓄熱量※1	kJ/8h（kcal/8h）	57，600（13，760）	86，400（20，640）	115，200（27，520）	144，000（34，400）	172，800（41，280）	201，600（48，160）
外形寸法mm	幅　L	660	842	1，024	1，206		1，388
	高さ　H	646					
	奥行　W	280					
質量約kg	本体	50．3	57．9	65．5	73．1		80．7
	レンガ	66．4	99．6	132．8	166．0		199．2
	合計	116．7	157．5	198．3	239．1		279．9
ヒーター	種別	高耐熱耐食シーズヒーター					
	本数	6			5	6	
蓄熱レンガ	種別	マグネシア系レンガ　M100					
	個数	16	24	32	40		48
	列数	2	3	4	5		6
主断熱材		マイクロサーム、ケイ酸カルシウム板					
安全装置		温度過昇防止装置（ハイリミットスイッチ）、転倒時電源OFFスイッチ）					
操作部	蓄熱調節	マイコンコントローラ（通電制御型）					
	室温調節	マイコンコントローラ（5～32℃）					
暖房のめやす※2		4．5～10畳	6～14畳	8～18畳	10～22畳	12～26畳	14～28畳

※1　蓄熱量は自然放熱量（約7～10%）を含みます。
※2　暖房のめやすは、高気密・高断熱住宅の場合で、地域や部屋の断熱性・気密性または使用時間等により異なります。

仕様および外観等は、改良のため変更になる場合があります。

回路図
●AX200・AX300
AX200蓄熱回路部
シーズヒーター
ハイリミットスイッチ
蓄熱通電ランプ
L1
L2
単相200V
蓄熱電源
電源リレー
操作部基板
ディスプレイ
9プラグ
ファンモーター
吹出温度リミットスイッチ
蓄熱温度センサー
室温センサー
メイン制御基板
制御回路
転倒遮断スイッチ
橙
赤
青
黒
黄
白
F1
F2
AC100V
ファンモーター電源
マイコン電源
●AX400 / AX500 / AX600 / AX700
AX400蓄熱回路部
ハイリミットスイッチ
シーズヒーター ※AX500は点線を除く

愛情点検

長年ご使用のサンレッジの点検を！

このような症状はありませんか？		ご使用中止
o 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。 o 頻繁にブレーカーが落ちる。 o その他の異常や故障がある。	▷	このような場合、事故防止のため、電源を切り、必ず販売店・工事店に点検修理（有料）をご相談ください。

東　京	〒101-0047	東京都千代田区内神田２丁目12番６号　内神田OSビル４階 TEL（03）3258-1271（代） FAX（03）3258-1270
盛　岡 （本社・支店・工場）	〒020-0616	岩手県滝沢市木賊川（トクサガワ）417番地1 TEL（019）688-1031（代） FAX（019）688-1030
北海道 （営業所・工場）	〒066-0051	北海道千歳市泉沢1007番238 TEL（0123）28-5201（代） FAX（0123）28-5202
秋　田	〒010-0951	秋田市山王２丁目１番54号　三交ビル７階 TEL（018）883-1351（代） FAX（018）883-1361
仙　台	〒980-0021	仙台市青葉区中央４丁目10番３号　住友生命仙台ビル16階 TEL（022）227-9871（代） FAX（022）216-5847
金　沢	〒921-8801	石川県野々市市御経塚１丁目520番地　オフィス エクセラン4号室 TEL（076）246-6601（代） FAX（076）246-6609
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２丁目18番５号　白川第六ビル５階 TEL（052）211-6711（代） FAX（052）218-0736
大　阪	〒541-0047	大阪市中央区淡路町４丁目４番11号　アーバネックス淡路町ビル８階 TEL（06）6228-6481（代） FAX（06）6228-6484
福　岡	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1丁目3番1号　日本生命博多南ビル6階 TEL（092）433-8361（代） FAX（092）433-8360
研究所	〒020-0641	岩手県滝沢市祢宜屋敷103番地 TEL（019）656-8722（代） FAX（019）656-8723

■便利メモ（故障などの際、記入されておくと便利です。）

o　ご購入年月日　　　　　年　　　月　　　日
o　型　　番　　　　AX
ご購入店名　　電話（　　　　　）　　　－

http://www.i-central.co.jp

AX-IM0905-Ⅱ